３０周年
一般社団法人　全麺協　ニュースフラッシュ
2022.8.20
no.20
ニュースで伝える全麺協の今
発行：全麺協ニュースフラッシュ編集グループ
編集責任者：専務理事　赤羽　章司

第９回定時社員総会概要
令和４年６月２６日

今年度の総会については、新型コロナウイルス感染予防及び拡散防止のため、小人数の開催としたところでありますが、少しでも会員の皆様の意思に基づく運営となるよう参加されない会員からは事前に議案に対する「意見・質問」を受付け、議決の前に執行部より回答を行う等の配慮をしました。

なお、議決権総数は２７６で出席議決権数は３１、委任状は１５７で定款第２１条の規定により総会は有効に成立し、議長には、北海道支部の　中村尚一氏（そば食楽部北竜代表）が選出されました。

・理事長挨拶　　理事長　中谷　信一

中谷理事長から「厳しいコロナ禍で２年間このような総会はできなかったが、今年度は一歩前進して皆様のご理解を賜りながら参加人数を制限した対面での総会を開催することに深く感謝を申し上げる。新年度はコロナ禍を意識しつつ事業計画を策定しましたので、会員の皆様方のご理解、ご協力をお願いいたします。」との挨拶がありました。

・功労者表彰及び SOBA MEISTER 認証

今総会をもって役員を退任される副理事長 山本剛様、理事 安井良博様、理事 小林重森様、監事 廣澤幸雄様の４名に中谷理事長より表彰状と慰労金が贈られました。

また、SOBA MEISTER（そばマイスター）認証では、ダイヤモンド、プラチナ、ゴールド、シルバー、ソバの 5 つの種別ごとに合計 202 名の皆様が認証されました。

・議案審議

第１号議案 令和３年度事業報告、第２号議案 令和３年度収支決算報告・監査報告、第３号議案 令和４・5年度役員選任、第４号議案 令和４年度事業計画、第５号議案 令和 4 年度収支予算案が審議され、全ての議案が原案通り可決されました。

なお、令和４年度事業計画においては、基本方針として、設立３０年を契機に全麺協の基本理念を再認識するとともに、未来を見通し、そばを通じての社会貢献活動を積極的に推進することにより全麺協の更なる拡大発展を目指すこととしています。具体的には全麺協設立３０周年記念事業の取組み等１０項目の重点方策を掲げています。

また、役員改選については、本部推薦理事１１名（再任１０名、新任１名）、支部推薦理事１０名（再任７名、新任３名）及び監事２名（再任１名、新任１名）の合計２１名の役員が選任された後、新役員による第１回理事会が開催され、理事長に中谷信一氏が副理事長には板倉敏和氏、藤間英雄氏、山本良明氏の３名が選出されました。

【総務部長　横田】

令和４・５年度事務分担

役員改選を受けて、令和４・５年度の事務事業の役割分担は以下の通りとなりました。

役　職		氏　名	内　容
理事長		中谷 信一	全体統括　指揮
副理事長		板倉 敏和	理事長補佐
		藤間 英雄	理事長補佐
		山本 良明	理事長補佐(幹事長)　対外交渉
記念事業担当理事 (理事長補佐)		加藤 憲（理事）	全麺協設立 30 周年記念事業推進
専務理事 (地域振興部長兼任)		赤羽 章司（理事）	各部全体調整　事業全体統括
総務部長		横田 節子（理 事） (本部事務局員兼務)	事務方全般　文書管理　施設管理　給与 海外交流　他
経理部長 (研修 S 運営部長兼任)		萩原 敏彦（理事） (本部事務局員兼務)	会計経理担当
広報渉外部長 (理事長補佐兼任)		谷端 淳一郎（理事）	広報全般　ホームページ管理
地域振興部長 (専務理事兼任)		赤羽 章司（理事）	地域振興および社会貢献事業の推進
指導普及部長		井 敏朗（理 事）	技術指導全般　指導員養成 研修センター技術指導
段位認定部長		土屋 博一（理 事） (本部事務局員兼務)	段位認定事業全般の運営管理
研修センター運営部長		萩原 敏彦（理事）	研修センター運営
業務部長		谷 昇平（非理事） (本部事務局員兼務)	セミナー企画等　開発販売　段位認定事業補佐
企画部長		甫木 美千子(非理事)	個人会員の加入増強　若者・女性の加入促進 会員相互交流の推進
専務理事補佐		原 秀夫（非理事）	専務理事補佐
各部副部長	広報渉外部	柏倉 寛充（理事）（東日本支部）	部長補佐
	〃	砂野 信（非理事)(西日本支部)	アドバイザー
	地域振興部	野上 公雄（非理事)(首都圏支部)	部長補佐
	指導普及部	藤井 正（非理事）（西日本支部）	部長補佐
	〃	穐山 和久（非理事）（首都圏支部）	アドバイザー
	段位認定部	中村 尚一（非理事)(北海道支部)	部長補佐
	企画部	掛札久美子（非理事）（首都圏支部）	部長補佐
	研修 S 運営部	土屋 照雄（理事)(首都圏支部)	部長補佐　特に施設維持管理

段位認定部より

新型コロナウイルス変異株オミクロンの全国的な感染再拡大の状況にも関わらず、各支部より段位認定会の開催申請が、続々と届いています。

なお、初段位・二段位認定会は、ホームページに掲載してあるので、そちらをご覧ください。

【三段位認定会】

三段位認定会は、各支部において、下記の１～３カ所の開催場所にて開催されます。

支部	開催期日	開催場所
北海道支部		
幌加内大会	11 月 20 日	幌加内町民研修
東日本支部		
階上大会	10 月 23 日	階上町わっせ交流ｾﾝﾀｰ
日光大会	11 月 27 日（予定）	日光市今市運動公園体育ｾﾝﾀｰ
寒河江大会	12 月 3 日（予定）	JA さがえ西村山会館
首都圏支部		
千葉県大会	10 月 16 日	ホテル浪川荘　武道館
東京大会	9 月 11 日	板橋区立清水地域ｾﾝﾀｰ
埼玉大会	2 月 12 日（予定）	埼玉県農業団体教育ｾﾝﾀｰ　体育館
中日本支部		
松本大会	10 月 8 日	信州そば道場
富山大会	3 月 25 日（予定）	旧富山市立小羽小学校体育館
西日本支部		
さんだ大会	10 月 30 日	永沢寺そば道場
泉北大会	11 月 6 日	栂文化会館
尾道大会	11 月 13 日	尾道市農村環境改善ｾﾝﾀｰ

【四段位認定会】

全麺協本部主催、支部主管の四段位認定会は、９月から１０月にかけて各支部にて開催されます。

８月１日から東日本支部郡山認定会の練習用そば粉が販売されています。他支部の認定会用そば粉も順次販売しますので、販売日は各認定会受験要領をお読みください。

北海道支部 いしかり認定会	10 月 8 日 9 日	石狩市花川南 ｺﾐｭﾆﾃｨｾﾝﾀｰ
東日本支部 郡山認定会	9 月 3 日	郡山ユラックス 熱海
首都圏支部 茨城認定会	10 月 1 日	常陸太田市交流 ｾﾝﾀｰふじ
中日本支部 白山認定会	10 月 30 日	白山市鶴来総合 文化会館ｸﾚｲﾝ
西日本支部 大阪認定会	10 月 9 日 10 日	大阪市中央卸売市 場本場ﾏｲﾄﾞﾌﾟﾗｻﾞ

【五段位認定会筆記試験】

試験日：7 月３０日五段位一次審査に合格した受験者が、五段位筆記試験に臨みました。当初は、東京都内で全国の受験者が集合して行う予定でしたが、7 月になり全国的にコロナ感染者が急激に増加したため、急遽各支部にて開催しました。

支　部	会　　場
北海道支部	北竜町公民館
東日本支部	TKP ガーデンシティ宇都宮
首都圏支部	東京都台東区民会館
中日本支部	塩尻総合文化センター
西日本支部	姫路市市民会館

首都圏支部会場

西日本支部会場

【五段位認定本審査会】

１１月１２日１３日に「仙台市秋保市民センター」において、筆記試験に合格した８３名の受験者を対象に意見発表審査と技能審査が行われます。

現在、東日本支部にて実行委員会を立ち上げ、現地正会員団体を中心に、東日本支部の総力を挙げて受験者の皆様の受け入れ体制の準備を着々と進めています。

【段位認定部長　土屋】

30周年記念事業について

当会の母体である「全国麺類文化地域間交流推進協議会」が平成５年に設立されてから、本年度で３０年目を迎えたことから、これを記念して２つの大きな事業を実施することとしています。

１つは、全麺協会員を始め関係公共団体や団体の長及び学識経験者、歴代役員等を招待し、特別講演やパネルディスカッション等を行う記念式典を富山市で開催すること、もう１つは記念誌を発行することです。今後、実行委員会等を組織して実施に向けた計画を具体化していくとともに、会員の皆様にも情報を提供して参ります。

なお、記念誌の発行については、「記念誌の表題（タイトル）」及び「サブタイトル」について支部を通じて募集することとしていますので、ぜひご協力をよろしくお願いします。

【記念式典】

開催日：令和５年５月２７日　前夜祭・交流会
　　５月２８日　記念式典・講演会
会　場：富山県富山市　富山国際会議場

ロゴが決まりました！

各団体の資料や名刺、SNS 等、いろいろな活動場面でご活用していただくこととしていますので、入手を希望される団体は全麺協本部までメールでその旨連絡ください。電子データ版（png ファイル）をお送りします。

【記念事業担当　加藤】

新規会員の紹介

会員数につきましては3年越しのコロナ禍の影響で活動が制約されるなどして減少が心配されましたが、令和４年度に入り増加傾向にあります。令和４年８月15日現在、会員数は２７３(5)団体で、支部別では北海道支部６４(2)、東日本支部５０(1)、首都圏支部４３、中日本支部４６(1)、西日本支部７０(1)となっています。(　) 書きは、地方公共団体正会員数で内数。なお、令和４年４月以降に１２団体が入会しましたので紹介します。

北海道支部：白老手打ちそばの会（苫小牧市）、北檜山手打ちそば愛好会（久遠郡）

東日本支部：のぞみ蕎麦の会（宇都宮市）、会津そば紬の会（南会津郡）、猪苗代手打ちそばの会（耶麻郡）

首都圏支部：麺文化アカデミー　よこはま栄（横浜市）、横浜南そば倶楽部（横浜市）、そばの花日吉（横浜市）、蕎恭の会（横浜市）

西日本支部：きびじそばの会（総社市）、そばヨガの会（伊丹市）、津手打ちそばの会（津市）

【総務部長　横田】

支部だより

幌加内町新そば祭りは全国一の作付面積と生産量の産地を誇る、幌加内町のそば文化を通じて、観光、活性化、地域振興を目指すことを目的としています。

今年は９月３日（土）～４日（日）に幌加内町役場周辺で出店数を制限する等のコロナ対策を行い開催します。例年は、人口 1,300 人の町に、2 日間で 40,000～50,000 人が参加する町をあげての超一大イベントです。また、昨年は長雨の影響により収量があまり良くなかったようですが、今年は、天候にも恵まれ、まずまずの良い出来であり、大いに期待されております。ぜひとも、幌加内町の新そばを食べにきませんか？

【北海道支部事務局長　塚越】